

イネごま葉枯病

【 学名 : *Cochliobolus miyabeanus* 】



【被害と発生生態】

- ・ 発生部位…葉，鞘葉，葉鞘，節，穂首，枝梗，みご，粃
- ・ 発生時期…7～8月
- ・ 発生好適条件…25～30℃，90%以上の高湿度，出穂期ころからの降雨

【見分け方】

- ・ 形態：本田の葉では，葉身に暗褐色楕円形病斑で，まわりに黄色の「かさ」ができ，中央の部分は灰褐色になります。

【防除のめやす】

- ・ 農薬散布の効果は高くありません。

【対策】

- ・ 秋落ち田，老朽化水田などでは，ケイ酸資材や含鉄資材，マンガン資材の施用により土壌改良を行なってください。
- ・ 種子伝染を防ぐため，必ず種子消毒を行なってください。